

Trayton Groupがレクトラとともに デジタル時代に踏み出す

中国の家具メーカーであるTrayton Groupは、手動から自動化したデジタル裁断プロセスに変えることで、運用コストを削減し、柔軟性と品質の安定性を高めることができました。

お客様の課題

Traytonは、安定した品質を維持しながら、よりコスト効果が高く、柔軟な生産プロセスを求めていましたが、従来の生産方法では達成が困難でした。

レクトラの提案

レクトラは自動皮革裁断機Versalis、生地裁断機Vector、およびパターン作成のためのDiaminoソフトウェアを提案しました。また、レクトラは、プロセス全体を最適化するために、Traytonと共に継続的な改善活動に取り組みました。

結果

自動化を進めた結果、Traytonは生地消費量を3%削減でき、熟練オペレータの不足を埋め合わせて安定した裁断品質を達成できるようになりました。

課題

Traytonは20年前に小さなソファ製造工場として創業して以来、3つの工場と2,000人の従業員を擁する企業へと成長し、IkeaやBoConceptなど世界有数のブランドのために、ファブリックや革製の張り家具を製造しています。Traytonは2005年に自社の家具ブランドSimon Liを立ち上げ、誰にでも手が届く優れたデザインの高品質革製家具を作るという創業者モン・リヒテンベルク氏のビジョンを実現しました。

これまでの手作業による皮革裁断プロセスでは、正確な裁断と品質管理をオペレータの技量に大きく頼らざるを得ませんでした。そのため、柔軟な生産ができていませんでした。熟練したオペレータを見つける難しさ、上昇する中国の人的費、そして価格と納期に対して強まる圧力を受け、これまでの生産方法は現実的ではなくなっていました。

レクトラのソリューション

DIAMINO Furniture
VECTOR Furniture
VERSALIS Furniture

■ 答えを見つけるのは 詳細な分析から

2012年からレクトラの顧客であったTraytonの経営陣は、手動プロセスから自動プロセスへの移行をガイドしてくれる知識豊富な信頼できるパートナーを捜す必要はありませんでした。

「弊社は業界全体を見て、特にレクトラが業界をよく研究していることや、その結果がソリューションに反映されていることを知っていました。」と、Trayton GroupのCOO、サンダー・チェン氏は述べています。

彼はさらに、「しかし、機器は自動化の一面にすぎません。実際の問題は、製品開発から製造を経て最終的な販売に至るまでのプロセス全体と、各段階をつなぎ合わせてプロセス全体を構築する方法にあります」と、付け加えました。

最初の訪問分析で、工場、生産スピード、特定の作業に関するKPIデータを分析した後、レクトラはファブリックと皮革の裁断用に、VectorソリューションとVersalisソリューションをそれぞれ提案しました。「この準備作業と分析により、問題となっている分野をすばやく正確に理解することができました。その後、最適なビジネスおよび改善の計画をお客様に提供しました」と、レクトラのアカウントマネージャー、パン・チュンジャンは述べています。次に、レクトラとTraytonのチームは共同で、ベストプラクティスに基づいてTraytonのプロセスを再設計し、Traytonがすぐにメリットを実感できる方法でソリューションを実装しました。

■ シームレスに 伝統からテクノロジーに移行

Traytonがデジタル化によって得た主なメリットは、運用コストの削減、安定した品質、そして生産フローの加速です。同社は裁断プロセスの自動化によって、材料の無駄をなくし、裁断したパーツの品質を安定させることができました。「この裁断機の使用を開始して以来、ミスがなくなりました。その結果として、材料の消費率が2~3%改善しました」と、サンダー・チェン氏は述べています。

VersalisとVectorの導入により、Traytonはスタッフの要件も簡素化できました。「今では、裁断技術が低くても採用できるようになりました。オペレータにとって必要なのは主に基本的なコンピュータのスキルで、この種のスキルを持つ人材を見つけるのははるかに簡単です」と、チェン氏は説明しています。手作業で生地を裁断する場合8人のオペレータが必要でしたが、Vectorを使用すれば、2人のオペレータで管理できます。

生産の柔軟性が向上したため、ビジネスの成長につながるチャンスが増えました。「以前なら、短期間での生産は難しいと感じていたことでしょう。今では、すべてのオーダーを裁断機で処理できるので、大変満足しています」と、チェン氏は続けました。

■ 継続的なコラボレーション がもたらす継続的な改善

2つのチームの協力はソリューションの実装だけに留まらず、継続的な改善活動へとつながりました。

フォローアップのために現場を訪れたレクトラのサポートチームは、皮革裁断の効率に改善の余地があることに気がきました。Traytonとレクトラのチームは共同で、Versalisのパラメータの詳細な最適化を行いました。「パターンの改善や技術の標準化を行うことにより、約2か月で全体的な裁断効率を2%以上改善できました」と、サンダー・チェン氏は宣言しました。

「レクトラは弊社にとって最高のパートナーです。ソリューションの実装や従業員のトレーニングから、材料使用率の改善、裁断の精度まで、すべてが最高でした」と、Trayton Group創業者兼CEOのシモン・リヒテンベルク氏は述べています。

「この裁断機の使用を開始して以来、ミスがなくなりました。その結果として、材料の消費率が2~3%改善しました」

サンダー・チェン
COO

Trayton Groupについて

Trayton Groupの主な事業内容は、張り家具のデザイン、製造、および流通販売です。グローバル本社を中国の上海に置いています。同社は2,000人の従業員を擁し、浙江省と上海に100,000 m²近い製造施設を所有して運営しています。Trayton Groupはまた、モダンなライフスタイルを提案するデンマークのブランドBoConcept、およびデンマークの高級ファブリックブランドKvadratとの間で、2つの合弁事業を立ち上げています。



* Diamino, Vector, およびVersalisは、レクトラの登録商標です。

The Hive 
@LectraOfficial 
LectraFurniture 

レクトラについて
レクトラはファッション・アパレル、自動車内装、家具などの業界に革新をもたらす先進的な企業に向けて、業界のデジタル化をサポートする優れたテクノロジーを提供しています。レクトラのサービスはブランド、そして製造業のお客様のデザインから生産までをカバーし、信頼と安心をお届けします。レクトラは家具業界をサポートするため、張り家具設計用のCADソフトウェア、裁断ソリューション、およびコンサルティングサービスを提供しています。1973年に設立されたレクトラは、現在、世界に32の支社を設け、100か国以上のお客様にサービスを提供しています。2017年のレクトラの従業員数は1700名以上、売り上げは3億1300万USドルでした。レクトラはユーロネクスト(LSS)に上場しています。

LECTRA®